

令和6年度 狹山市立入間川小学校 学校関係者評価表

※ 学校が行った自己評価の結果及びそれを踏まえた今後の改善方針について評価する。

※ 自己評価は、保護者アンケート（保）を中心に、A+Bを評価として示す。また、アンケートが対応しない項目は、教職員評価（教）や管理職の評価（管）による。

A：よくできている。（90%以上） B：概ねできている。（85%以上）
C：あまりできていない。（70%以上） D：できていない。（70%未満）

領域	番号	評価項目	自己評価		学校関係者評価委員から 評価(文章表記)
			評価	説明	
学校運営全般	1	学校の重点目標が明確である。(保1)	A	・保護者、教職員共に評価が高い領域である。 ・「学校生活が楽しい」の項目は教職員と保護者で少し差がある。教職員は90%以上の評価出しているが、保護者は89%にとどまっている。保護者の回答数は最も多かった項目である。関心の高さがうかがえる。子供たちの学校での様子が保護者には見えにくい部分もある。より安心して通っていると実感してもらえるよう課題と捉えている所の改善に努めていく。	・教職員が校長の経営方針をよく理解して協力して教育活動に取り組んでいる。 ・校内はから花壇に至るところまで整備が行き届いている。 ・教職員の心が学校全体の整った雰囲気にも表れている。 ・児童は楽しむ時と真面目に取り組むときとメリハリのある行動がとれている。 ・授業支援、個別支援をしている様子を見て、多様な子供たちに対して多くの先生方が熱心に協力して教育されていることがよくわかる。
	2	児童は、学校生活が楽しいと感じている。(保10)	B	・「学校生活が楽しい」の項目は教職員と保護者で少し差がある。教職員は90%以上の評価出しているが、保護者は89%にとどまっている。保護者の回答数は最も多かった項目である。関心の高さがうかがえる。子供たちの学校での様子が保護者には見えにくい部分もある。より安心して通っていると実感してもらえるよう課題と捉えている所の改善に努めていく。	・児童は楽しむ時と真面目に取り組むときとメリハリのある行動がとれている。 ・授業支援、個別支援をしている様子を見て、多様な子供たちに対して多くの先生方が熱心に協力して教育されていることがよくわかる。
	3	教職員は、協力して教育活動に取り組んでいる。(教運営③)	A	・「学校生活が楽しい」の項目は教職員と保護者で少し差がある。教職員は90%以上の評価出しているが、保護者は89%にとどまっている。保護者の回答数は最も多かった項目である。関心の高さがうかがえる。子供たちの学校での様子が保護者には見えにくい部分もある。より安心して通っていると実感してもらえるよう課題と捉えている所の改善に努めていく。	・施設、設備の管理及びメンテナンスは適正に行われていて非常にきれいだが、バックヤードについても適正な管理が望まれる。 ・学校運営の進行管理の点、PDCAサイクルの中で点検して次の行動につなげるという改善が図られている。
	4	清掃が行き届き、学校がきれいである。(保15)	A	・清掃は高く評価されている。施設管理も高く評価されている。	・施設、設備の管理及びメンテナンスは適正に行われていて非常にきれいだが、バックヤードについても適正な管理が望まれる。 ・学校運営の進行管理の点、PDCAサイクルの中で点検して次の行動につなげるという改善が図られている。
	5	学校の施設・設備は安全に管理されている。(保16)	A	・清掃は高く評価されている。施設管理も高く評価されている。	・施設、設備の管理及びメンテナンスは適正に行われていて非常にきれいだが、バックヤードについても適正な管理が望まれる。 ・学校運営の進行管理の点、PDCAサイクルの中で点検して次の行動につなげるという改善が図られている。
学習	6	教師は、児童が興味関心のもてる授業、わかりやすい授業を実施している。(保11)	C	・「わかりやすい授業」に関して保護者評価79%、教職員評価87%と共にきびしい評価となっている。児童の実態把握及び手立ての工夫、指導力向上のための研修等を充実させ、教員も児童と共に「授業が楽しい」と実感できるよう努めていく。 ・家庭学習の出し方、提出の仕方の改善も考えていく。タブレットの持ち帰りを増やすなど家庭学習への取り組みを多様にしていくことも必要と考え取り組んでいきたい。	・わかる授業は楽しい授業である。楽しい授業＝わかる授業ではない。そのためには教師の授業研究と実践研究を重ねるしかない。熱心な先生が在籍しているのだから互いに研鑽を積んでほしい。子供たちは意欲的に授業に参加しているのが印象的である。教職員の真摯な姿勢が子供たちにも伝わり学びに取り組んでいる。・わかりやすい授業については1年生からの積み重ねであると思うので難しいと感じた。次から次へと進む学習に理解が追いつかない気がする。しかし小学校の内に全てが身につくよう先生方の指導に期待したい。・学校での学習と共に家庭での学習への取組は大事であると考え。保護者においても子供をやる気にさせる姿勢が必要と考える。
	7	児童は、落ち着いて学習に取り組んでいる。(保13)	B	・「わかりやすい授業」に関して保護者評価79%、教職員評価87%と共にきびしい評価となっている。児童の実態把握及び手立ての工夫、指導力向上のための研修等を充実させ、教員も児童と共に「授業が楽しい」と実感できるよう努めていく。 ・家庭学習の出し方、提出の仕方の改善も考えていく。タブレットの持ち帰りを増やすなど家庭学習への取り組みを多様にしていくことも必要と考え取り組んでいきたい。	・わかる授業は楽しい授業である。楽しい授業＝わかる授業ではない。そのためには教師の授業研究と実践研究を重ねるしかない。熱心な先生が在籍しているのだから互いに研鑽を積んでほしい。子供たちは意欲的に授業に参加しているのが印象的である。教職員の真摯な姿勢が子供たちにも伝わり学びに取り組んでいる。・わかりやすい授業については1年生からの積み重ねであると思うので難しいと感じた。次から次へと進む学習に理解が追いつかない気がする。しかし小学校の内に全てが身につくよう先生方の指導に期待したい。・学校での学習と共に家庭での学習への取組は大事であると考え。保護者においても子供をやる気にさせる姿勢が必要と考える。
	8	児童は、基礎的基本的な学力を身につけている。(教学力①)	A	・「わかりやすい授業」に関して保護者評価79%、教職員評価87%と共にきびしい評価となっている。児童の実態把握及び手立ての工夫、指導力向上のための研修等を充実させ、教員も児童と共に「授業が楽しい」と実感できるよう努めていく。 ・家庭学習の出し方、提出の仕方の改善も考えていく。タブレットの持ち帰りを増やすなど家庭学習への取り組みを多様にしていくことも必要と考え取り組んでいきたい。	・わかる授業は楽しい授業である。楽しい授業＝わかる授業ではない。そのためには教師の授業研究と実践研究を重ねるしかない。熱心な先生が在籍しているのだから互いに研鑽を積んでほしい。子供たちは意欲的に授業に参加しているのが印象的である。教職員の真摯な姿勢が子供たちにも伝わり学びに取り組んでいる。・わかりやすい授業については1年生からの積み重ねであると思うので難しいと感じた。次から次へと進む学習に理解が追いつかない気がする。しかし小学校の内に全てが身につくよう先生方の指導に期待したい。・学校での学習と共に家庭での学習への取組は大事であると考え。保護者においても子供をやる気にさせる姿勢が必要と考える。
	9	児童は、家庭学習の習慣を身につけている。(管)	C	・「わかりやすい授業」に関して保護者評価79%、教職員評価87%と共にきびしい評価となっている。児童の実態把握及び手立ての工夫、指導力向上のための研修等を充実させ、教員も児童と共に「授業が楽しい」と実感できるよう努めていく。 ・家庭学習の出し方、提出の仕方の改善も考えていく。タブレットの持ち帰りを増やすなど家庭学習への取り組みを多様にしていくことも必要と考え取り組んでいきたい。	・わかる授業は楽しい授業である。楽しい授業＝わかる授業ではない。そのためには教師の授業研究と実践研究を重ねるしかない。熱心な先生が在籍しているのだから互いに研鑽を積んでほしい。子供たちは意欲的に授業に参加しているのが印象的である。教職員の真摯な姿勢が子供たちにも伝わり学びに取り組んでいる。・わかりやすい授業については1年生からの積み重ねであると思うので難しいと感じた。次から次へと進む学習に理解が追いつかない気がする。しかし小学校の内に全てが身につくよう先生方の指導に期待したい。・学校での学習と共に家庭での学習への取組は大事であると考え。保護者においても子供をやる気にさせる姿勢が必要と考える。
	10	児童は、英語活動をととして積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。(管)	B	・「わかりやすい授業」に関して保護者評価79%、教職員評価87%と共にきびしい評価となっている。児童の実態把握及び手立ての工夫、指導力向上のための研修等を充実させ、教員も児童と共に「授業が楽しい」と実感できるよう努めていく。 ・家庭学習の出し方、提出の仕方の改善も考えていく。タブレットの持ち帰りを増やすなど家庭学習への取り組みを多様にしていくことも必要と考え取り組んでいきたい。	・わかる授業は楽しい授業である。楽しい授業＝わかる授業ではない。そのためには教師の授業研究と実践研究を重ねるしかない。熱心な先生が在籍しているのだから互いに研鑽を積んでほしい。子供たちは意欲的に授業に参加しているのが印象的である。教職員の真摯な姿勢が子供たちにも伝わり学びに取り組んでいる。・わかりやすい授業については1年生からの積み重ねであると思うので難しいと感じた。次から次へと進む学習に理解が追いつかない気がする。しかし小学校の内に全てが身につくよう先生方の指導に期待したい。・学校での学習と共に家庭での学習への取組は大事であると考え。保護者においても子供をやる気にさせる姿勢が必要と考える。
規律ある態度	11	児童は、進んであいさつをしている。(教心②)	C	・あいさつの評価は低く、例年の課題であるが、校長による講話朝会では毎回のよう「あいさつ」に関する話を取り入れた。児童の具体的な姿を褒めたり、あいさつをされた人の気持ちや「メッセージ」にして伝えたりしてきた。大人が手本となることや家庭との連携も今後強めていきたい。	・学校を訪問すると子供たちのほうから積極的にあいさつをしてくれる。 ・あいさつの評価は子供と学校で接する機会が多くなったせいか、あまり悲観すべき状態ではないと感じる。時間厳守やきまりを守る点については先生方の指導の様子を拝見して今後に期待した。 ・地域の大人があいさつしやすい環境を作ることも大切である。
	12	児童は、場に応じた言葉遣いができている。(管)	B	・あいさつの評価は低く、例年の課題であるが、校長による講話朝会では毎回のよう「あいさつ」に関する話を取り入れた。児童の具体的な姿を褒めたり、あいさつをされた人の気持ちや「メッセージ」にして伝えたりしてきた。大人が手本となることや家庭との連携も今後強めていきたい。	・あいさつの評価は子供と学校で接する機会が多くなったせいか、あまり悲観すべき状態ではないと感じる。時間厳守やきまりを守る点については先生方の指導の様子を拝見して今後に期待した。 ・地域の大人があいさつしやすい環境を作ることも大切である。
	13	児童は、時間を守って生活している。(保12)	B	・時間やきまりを守って生活するは安心・安全に通える学校に直結する。今後粘り強く指導にあたる。また、教職員の資質に関するご意見を保護者から多くいただいた。教師自らが模範となるような態度、言葉遣いとなるよう教職員で	・あいさつの基本は家庭教育にあると考える。自分自身も家族とのあいさつ、近隣でのあいさつ等手本となるよう進めていきたい。
	14	児童は、きまりを守って生活している。(保12)	B	・時間やきまりを守って生活するは安心・安全に通える学校に直結する。今後粘り強く指導にあたる。また、教職員の資質に関するご意見を保護者から多くいただいた。教師自らが模範となるような態度、言葉遣いとなるよう教職員で	・あいさつの基本は家庭教育にあると考える。自分自身も家族とのあいさつ、近隣でのあいさつ等手本となるよう進めていきたい。
	15	教師は、自ら手本となり、規範意識を高めている。(保9)	B	・時間やきまりを守って生活するは安心・安全に通える学校に直結する。今後粘り強く指導にあたる。また、教職員の資質に関するご意見を保護者から多くいただいた。教師自らが模範となるような態度、言葉遣いとなるよう教職員で	・あいさつの基本は家庭教育にあると考える。自分自身も家族とのあいさつ、近隣でのあいさつ等手本となるよう進めていきたい。
健康・体力	16	学校は、児童の体力を高めている。(教体力①)	B	・新体力テストの結果などから体力に関する課題を教職員間で共有し、体力向上に向けて体育の授業の充実・体育朝会の改善などに努めていく。また、ここで学んだことが日常に結びついていく取組としていきたい。	・体力の向上は毎日の取組でこそ図られる。自身の健康・体力は児童期こそが大事であると痛感する。・あいさつの基本は家庭教育にあると考える。・いつ訪問しても子供たちは元気に遊んでいる姿が見られ、頼もしい。・朝、出勤をとる時自分の健康状態を報告できる習慣は素晴らしい。・体力向上に向けた学校としての取組など健康志向への方針をうかがえる。
	17	児童は、体育や外遊びに意欲的に取り組んでいる。(教体力②)	A	・新体力テストの結果などから体力に関する課題を教職員間で共有し、体力向上に向けて体育の授業の充実・体育朝会の改善などに努めていく。また、ここで学んだことが日常に結びついていく取組としていきたい。	・体力の向上は毎日の取組でこそ図られる。自身の健康・体力は児童期こそが大事であると痛感する。・あいさつの基本は家庭教育にあると考える。・いつ訪問しても子供たちは元気に遊んでいる姿が見られ、頼もしい。・朝、出勤をとる時自分の健康状態を報告できる習慣は素晴らしい。・体力向上に向けた学校としての取組など健康志向への方針をうかがえる。
	18	児童は、健康を意識した生活をしている。(管)	B	・新体力テストの結果などから体力に関する課題を教職員間で共有し、体力向上に向けて体育の授業の充実・体育朝会の改善などに努めていく。また、ここで学んだことが日常に結びついていく取組としていきたい。	・体力の向上は毎日の取組でこそ図られる。自身の健康・体力は児童期こそが大事であると痛感する。・あいさつの基本は家庭教育にあると考える。・いつ訪問しても子供たちは元気に遊んでいる姿が見られ、頼もしい。・朝、出勤をとる時自分の健康状態を報告できる習慣は素晴らしい。・体力向上に向けた学校としての取組など健康志向への方針をうかがえる。
地域との連携	19	学校は、教育活動に関する様々な情報を積極的に提供している。(保3)	A	・保護者の評価は高い。 ・欠席連絡フォームの実施。 ・学校運営協議会、SSVC、他ボランティアの方々の強力な支援が様々な教育活動を支えている。感謝しかない。	・地域との連携については、教育活動が様々な人々の手で支えられていることを実感した。支援を通じて地域のパートナーシップが育つことを期待する。 ・学校への支援者は多くの住民・保護者の学校愛があればこそである。
	20	学校は、保護者や地域と連携・協力し、教育活動を行っている。(保4)	A	・保護者の評価は高い。 ・欠席連絡フォームの実施。 ・学校運営協議会、SSVC、他ボランティアの方々の強力な支援が様々な教育活動を支えている。感謝しかない。	・地域との連携については、教育活動が様々な人々の手で支えられていることを実感した。支援を通じて地域のパートナーシップが育つことを期待する。 ・学校への支援者は多くの住民・保護者の学校愛があればこそである。